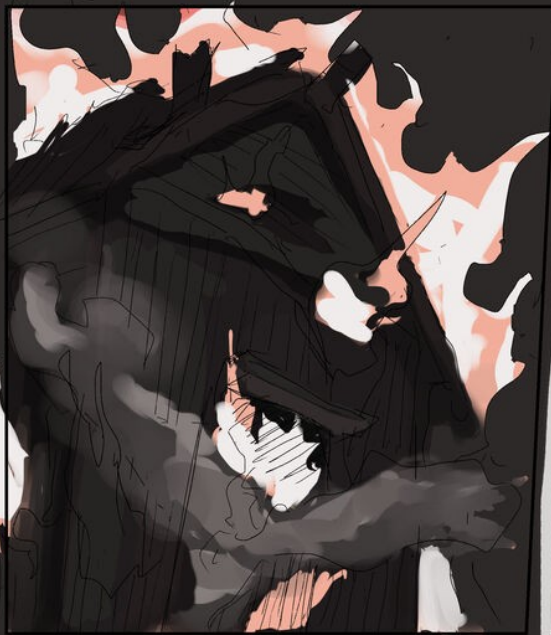
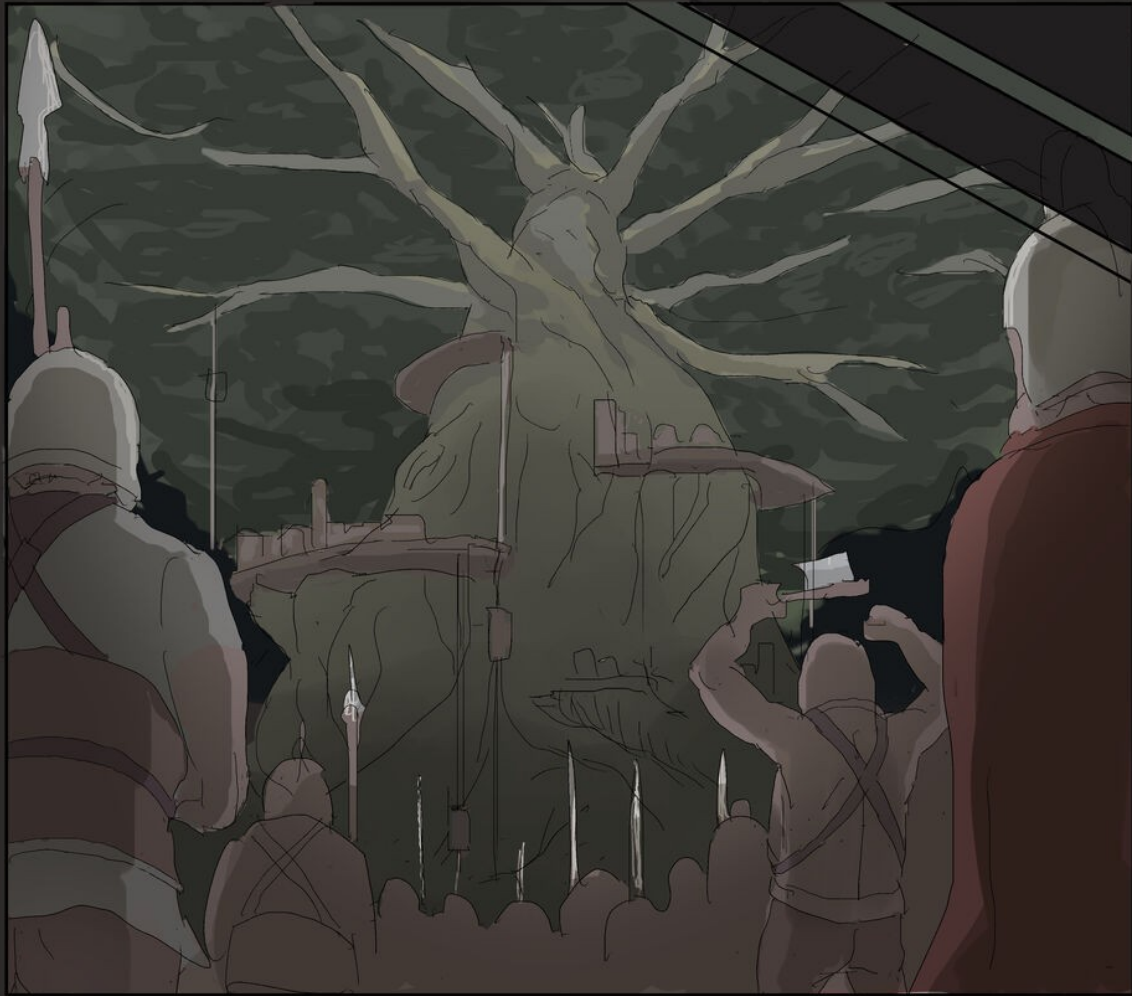
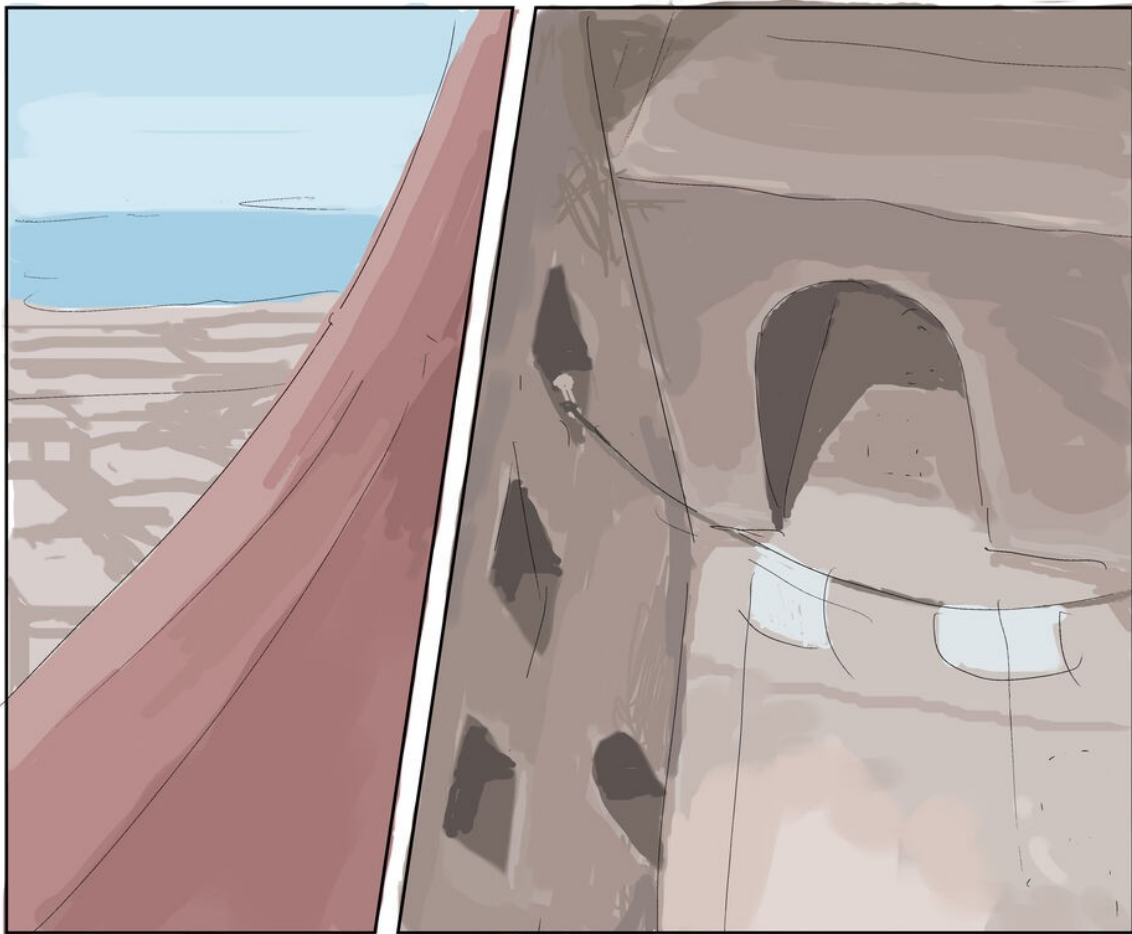
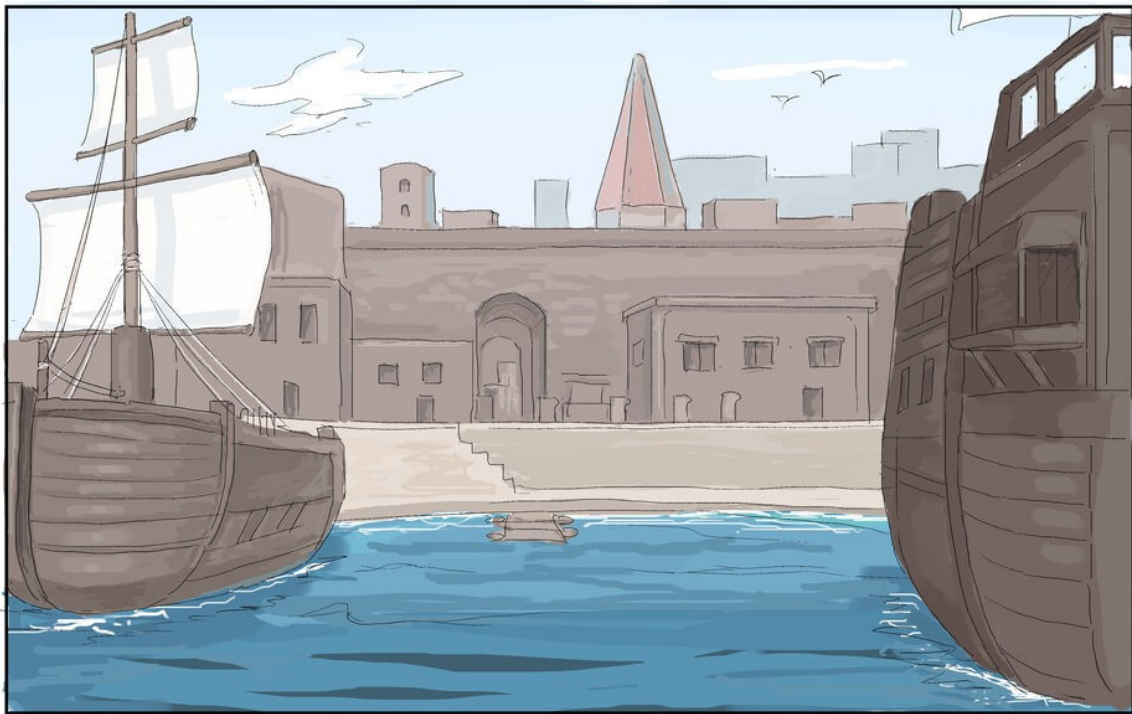


褐色エルフ
ドイ調教











ついでぞ。
質の良いエルフ奴隷が
集まると噂の市場か！
確かに上物だ

んん？



ほう

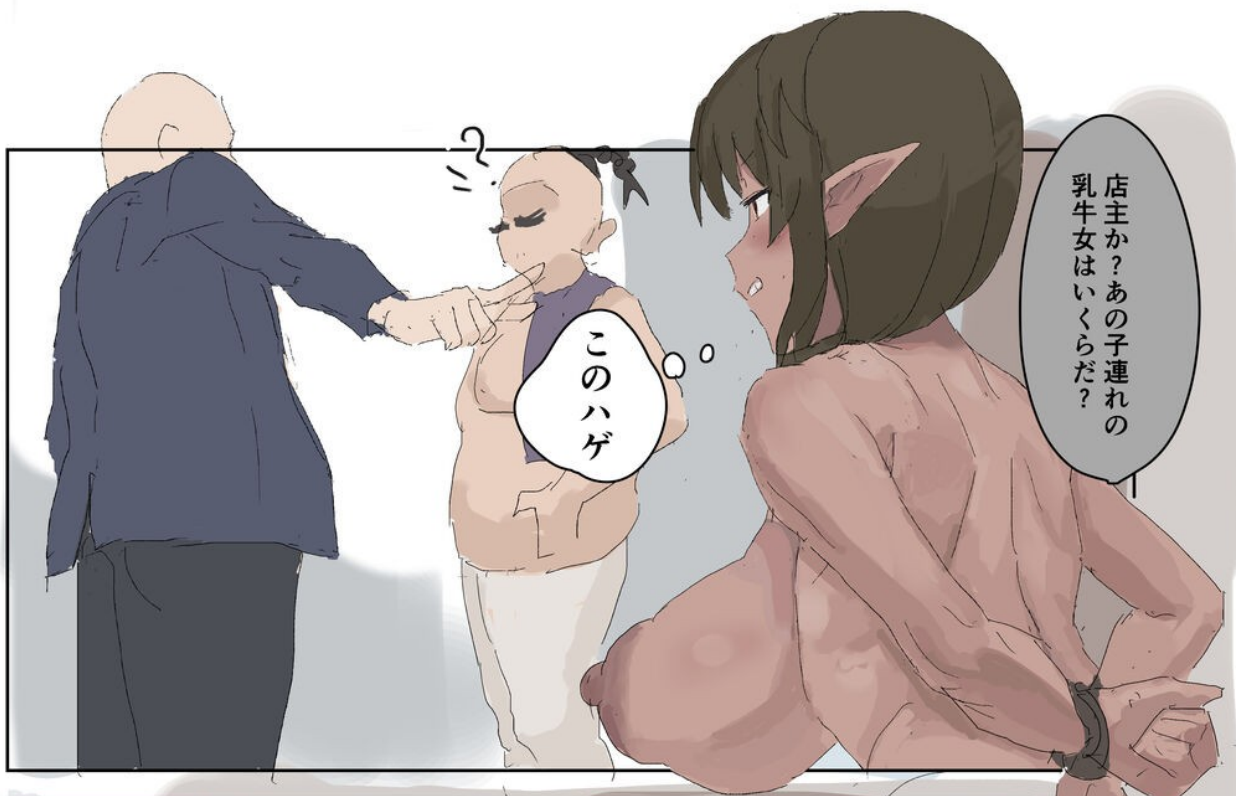


これはコレは！中々あ

湿った血色の良いメスエルフだ！
ダークエルフにしては？
ハーフかな？



ふーむ、なるほどお







さて、お楽しみ
の時間だ



クッ！下衆な人間が
お前達には屈さない！

馬鹿が！お前は俺に買われたんだよ！

コレからはちんぽを愛し、
ちんぽケースとして甲斐甲斐しく下の世話しろや

お前の都合なんか知るか
ちんぽ噛みちぎるぞ！

いいのかな？

そんな態度で？



なら代わりにお前の娘が
俺のちんぽこおしゃぶり係だ

さーてどーする？

わかった…

私が代わりにお前の性の捌け口になる！
だから娘には手を出すな！！

ママ…
怖いよ！私ちんちんなんか
しゃぶりたいくないよ！



イグ

オ

グ
オ
ラ

イグ

グ
ラ

ガ
キ

ガ
グ
ホ





まったく、気をやってら



よおり、少しは素直になったか



さーてと



エルフってのはちよつとまんこ耕したら
よがり狂う生来のマゾ豚なんだよ



起きろー
1人で楽しんでんじゃねえよー
このメス豚、奉仕しろ

んえっ

おら舌出せ
カウパアの味を覚えろよー
今後カウパーが乾く暇も無いように
一日中しゃぶらせるから、覚悟しろ
ちんぽケースとして自覚持てよ
あと、しょんべんもたらふく飲ませてやる

クソ野郎！

舐めろ

...

ヨシヨシ素直なメスは好きだ。
娘の貞操はお前次第だぞー





あゝキクゝ
そうそうそこゝ
根元まで啜えろよ

いいぞゝ
段々ちんぽが好きに
なってきたんじゃないか？

かんひがいしゆるな

ジュッ

ジュッ

ズルルルル...

チロチロ

チロ

グッポ

グニ

グニ

フッ

次は先っちょ
チロチロしろゝ

私は娘を守りたいだけだ...



気に入ったぞ！
気の強い奴隷はくじき甲斐がある

どんな手を使っても
墮としてやる！



溢すなり
全部飲め〜

ゴ
ウ

コ
キ
ュ

ん
お
あ

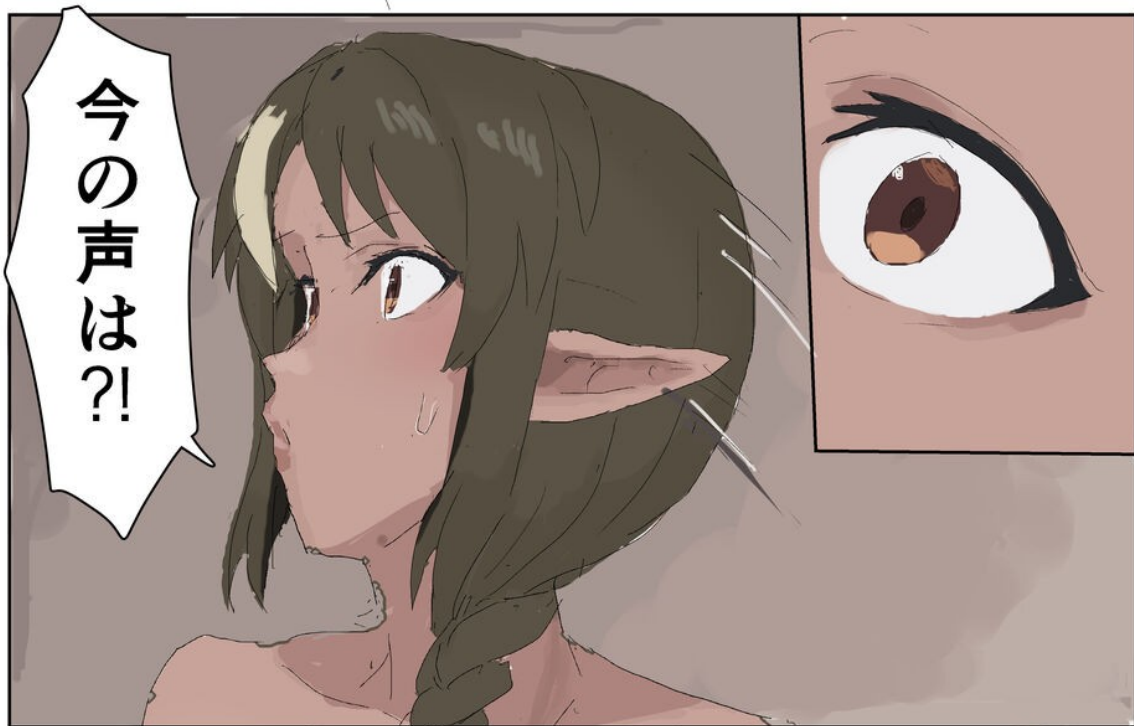


数
日
後

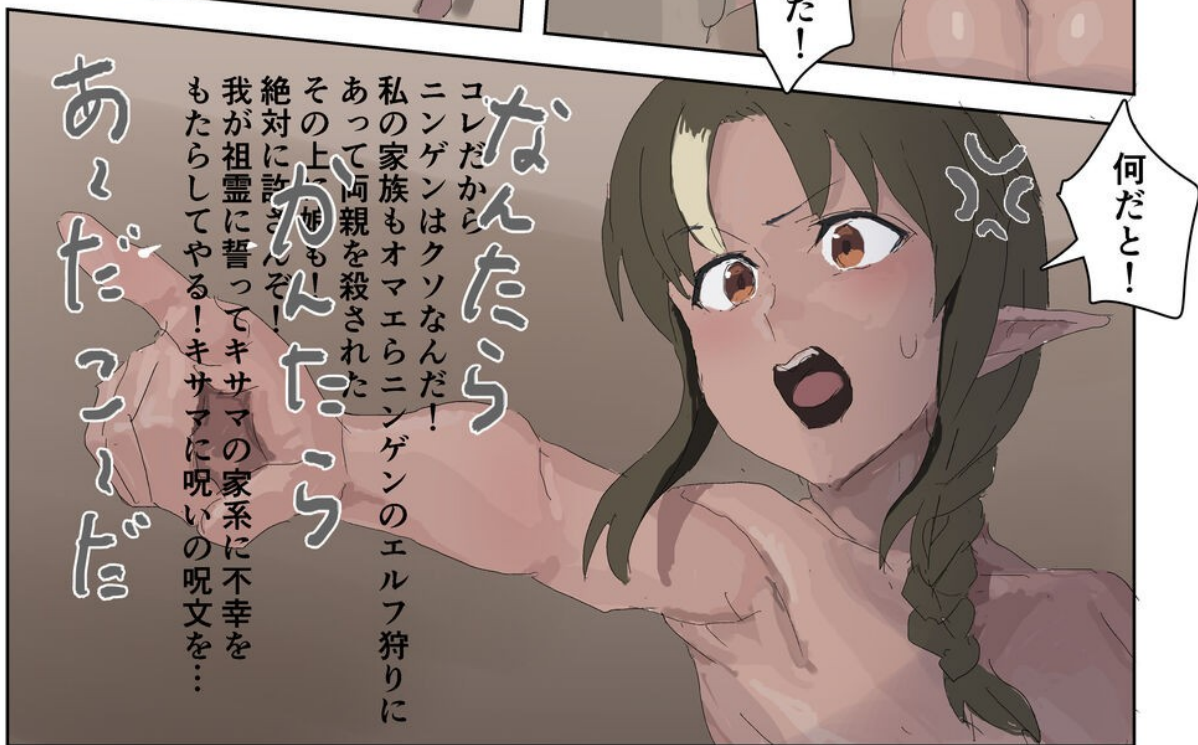
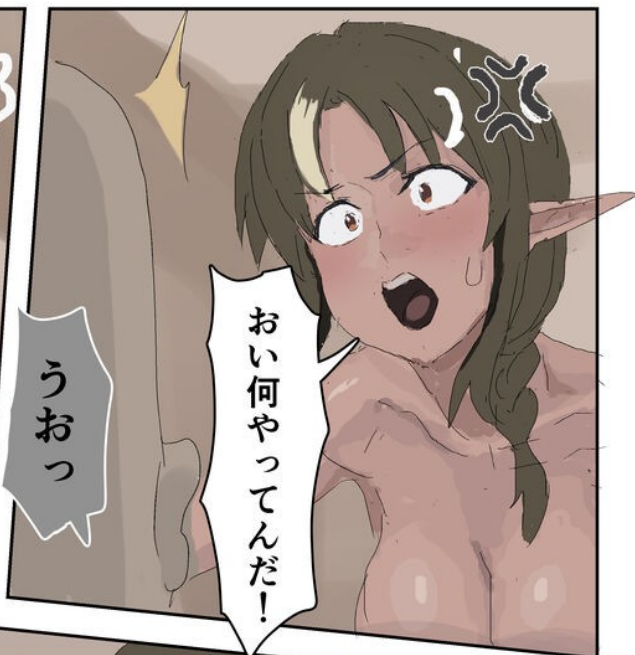


助けてお母さん！

おかしくなる！







エルフが一丁前に人の言葉を喋るな！
肉便器は喘ぎ声だけあげとけ！



もお許して...下さいっ...

許すわけ
ねえだろうが

パン

アァ♡

パン

孕め！
オラあ！

ド
死ね！

イキましゅ！
イッてましゅ♡♡

オホ♡

イキ死ね！

オオオ



んんん?!

モモガ

お前はそこで
見ていろ...

お前は気付いてない
様だなあ。

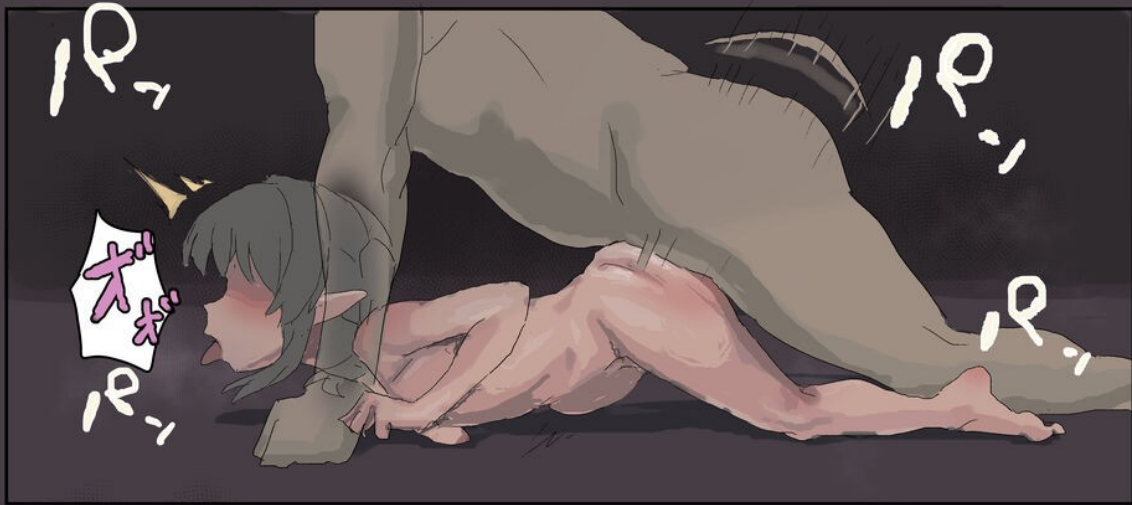
ズン

お前の娘はもう
堕ちてるんだよ。

やっ！
止める！

そこで見とれ





ほら、起きろ

グイ

おっ

舌を絡めろ

チュポ

ベロ

チュポッ

ベロ

ベロン

ベロン

グニ

はい
ご主人様

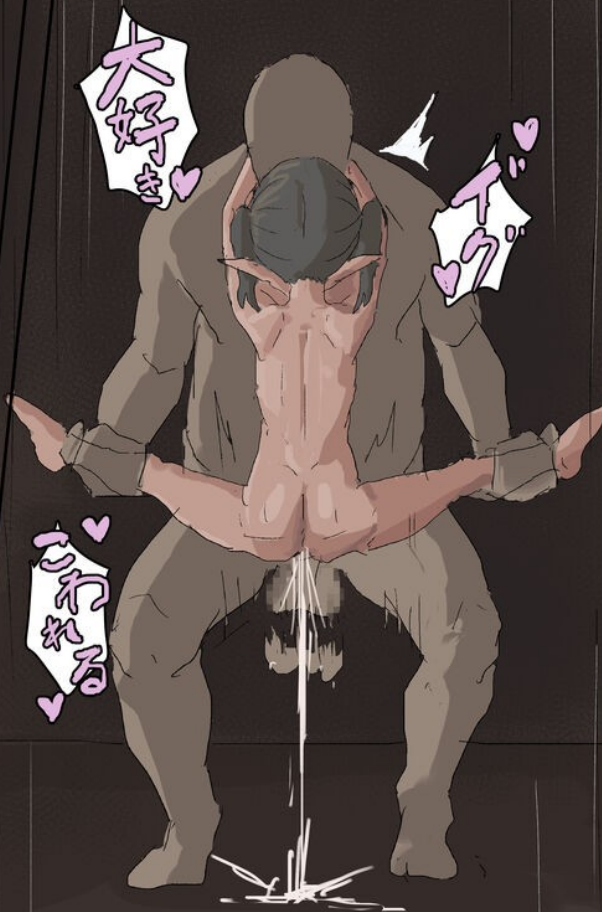
ご主人様の唾
美味しい

少し前までは、
処女膜破られて
泣き喚いていたが

今ではこの通り
愛液だらだら
潮吹きマゾだ

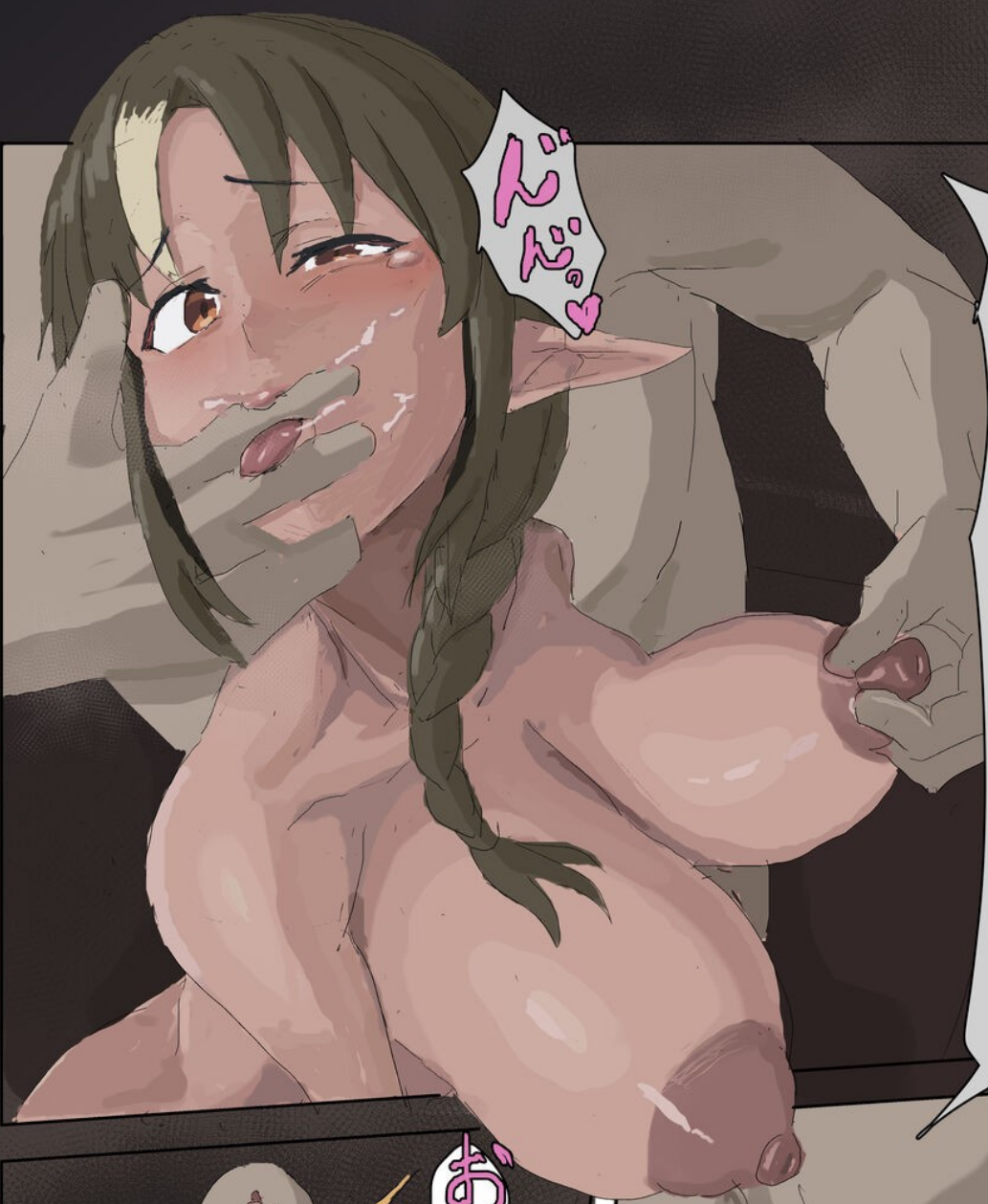
娘よ！
如何して、そんな男に

何を他人事の様に
言ってるんだ！



お前もちんぽに屈服すんだよ！

んん♡



やん
イグ

パン



おほく
ズチ



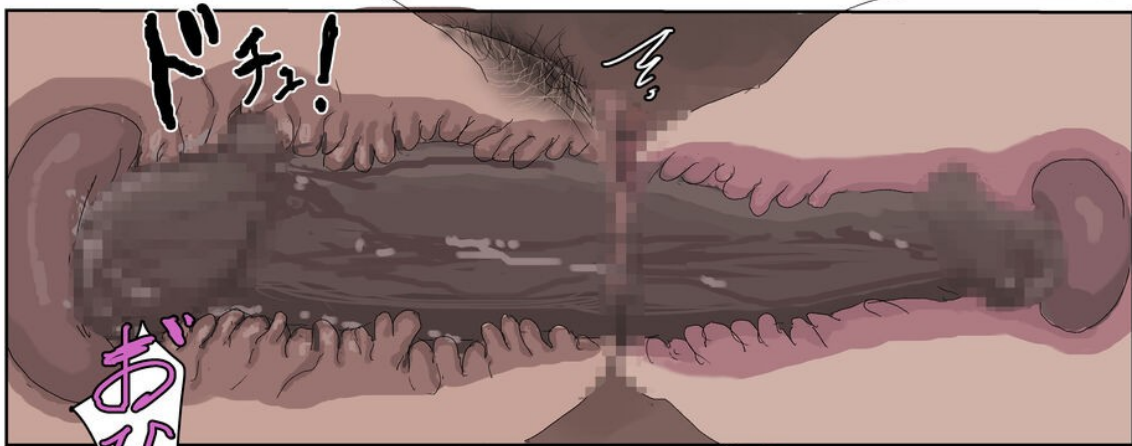
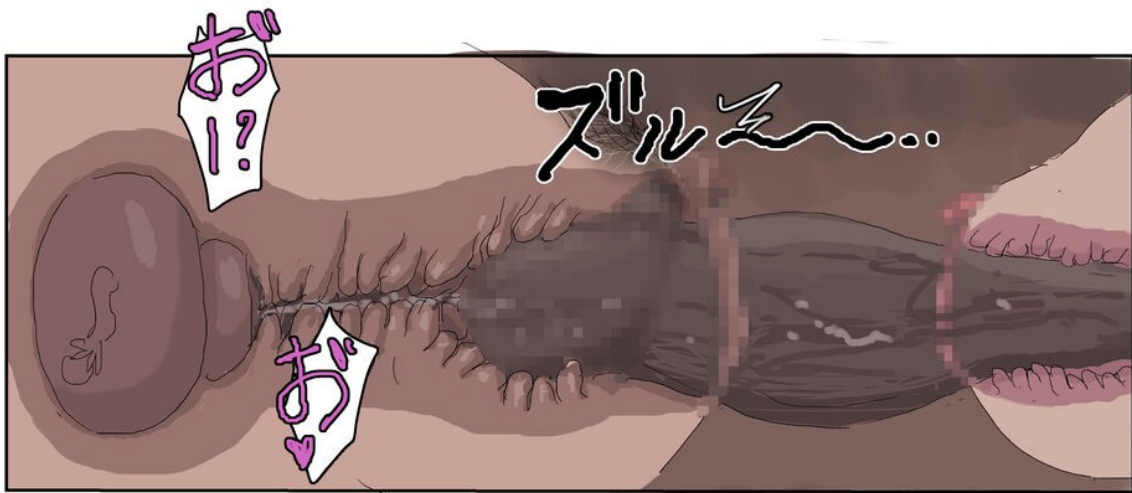
ビク

ズボ









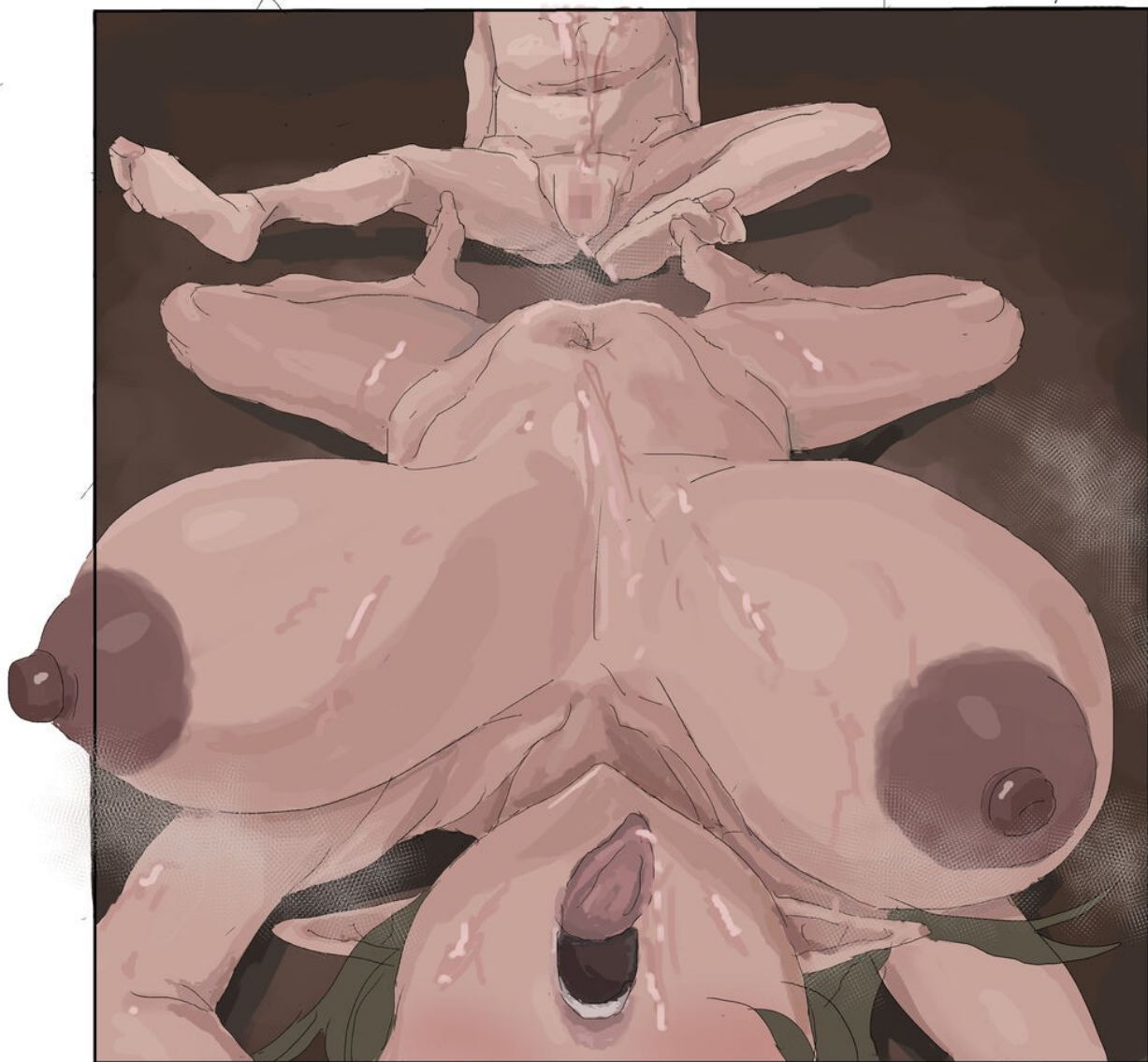


ガ
ガ
ガ

タ
タ

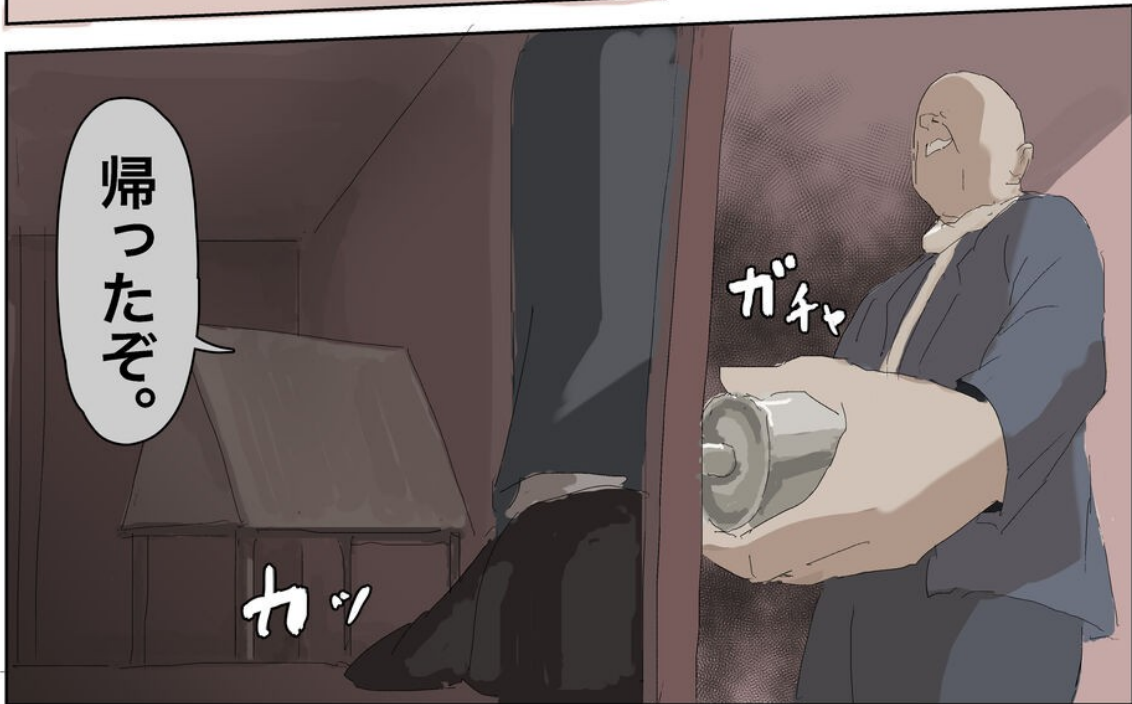
あ
ほ
ガ
ガ
ガ

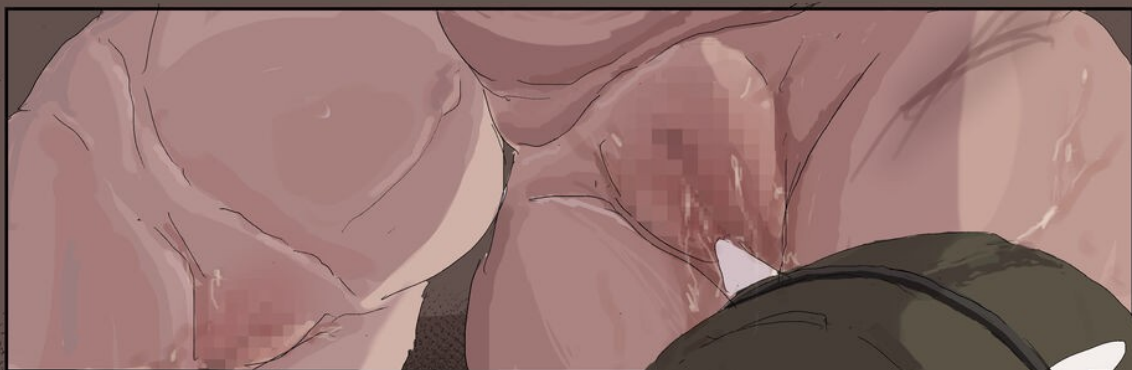
ジ
ー





さーて、お楽しみだ





お待ちしておりました
ご主人様

